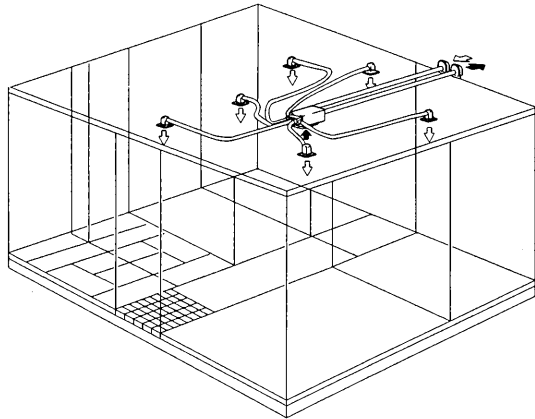


ロスナイセントラル換気ユニット
形名

VL-10ZF

取扱説明書

お客さま用



もくじ

ページ

| | |
|--------------|---|
| お使いになる前に | |
| 安全のために必ず守ること | 2 |
| 特長 | 3 |
| 各部のなまえ | 3 |
| 使用前のお願い | 4 |
| 使用前の準備 | 4 |

お使いになる前に

使いかた

| | |
|----------------|---|
| 運転のしかた | 4 |
| 給気グリルの風量調節のしかた | 4 |

使いかた

お手入れ・困ったとき

| | |
|--------------|-----|
| お手入れ | 5~7 |
| 「故障かな？」と思ったら | 7 |
| アフターサービス | 8 |
| 仕様 | 8 |

お手入れ・困ったとき

次のようなマークで必要な情報を示しています。





- お願い 正しく使っていただくための情報です。
- 情報 より便利にご使用いただくための情報です。
- 参照 参照ページを示します。





- ★ご使用前に正しく安全にお使いいただくため、取扱説明書をよくお読みください。なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- ★お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに、同封の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

お客さま自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

| | |
|---|--|
| 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの | |
|  禁止 | 可燃性ガスが漏れた場合はコントロールスイッチを入・切しない (電気接点の火花により爆発する原因になります) 窓を開けて換気する |
|  分解禁止 | 改造や工具を必要とする分解はしない (火災・感電・けがの原因になります) |
|  水ぬれ禁止 | 製品を水につけたり、水をかけたりしない (火災や感電のおそれがあります) |
|  指示に従い必ず行う | 交流 100V を使用する (直流や交流 200V を使用すると火災や感電の原因になります) お手入れの際は必ず分電盤のブレーカーを切る (通電状態では感電やけがをすることがあります) |
| | 異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤のブレーカーを切る (異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります) |
| | 外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する (新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になるおそれがあります) |

| | |
|---|---|
| 注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの | |
|  禁止 | ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない (不完全燃焼による事故の原因となることがあります) 高温(40℃以上)や直接炎があたったり、油煙の多い場所には使用しない (火災のおそれがあります) |
|  風呂シャワー室での使用禁止 | 浴室など湿気の多いところでは使用しない (感電および故障の原因になります) |
|  接触禁止 | 運転中は、本体内部で羽根が回っているため、物を入れない (けがをすることがあります) |
|  指示に従い必ず行う | 壁に取付けられていないか確認する (天井取付け専用です) |
| | お手入れ後の部品の取付けは確実に(落下によりけがをすることがあります) |
| | お手入れの際は必ず手袋を着用する (着用しないとけがの原因になります) |
| | 長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります) |
| | 壁の給・排気穴に雨水・雪等がかかる場合は、システム部材のウェザーカバーが確実に取付けられているか確認する (雨水・雪等の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因になります) |
| | お手入れの際は足元が不安定な台に乗らない (転倒などによりけがの原因になります) |

特長

■住宅とロスナイ換気扇

現在の住宅は気密性・断熱性が向上し、低エネルギーで快適な空間が得られるというメリットがあります。その反面、換気不足によって発生する室内空気汚染・結露などが住まいを傷めたり、健康を害するカビ・ダニの発生にもつながります。

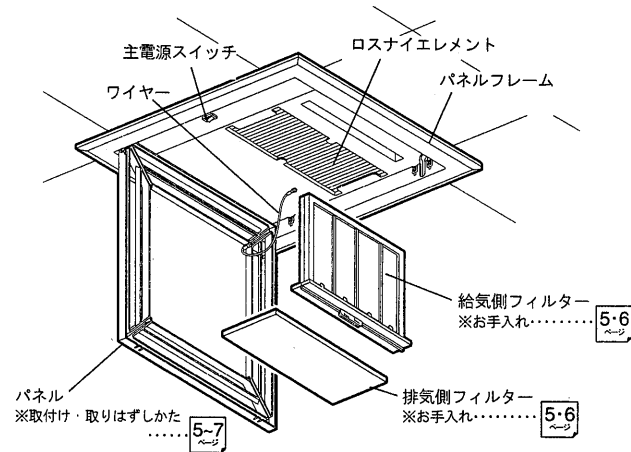
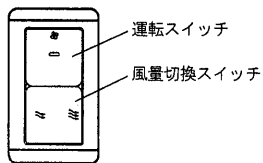
高気密・高断熱住宅において、
快適な居住空間を維持するためには、
「24時間常に換気を行うことが必要です」

■システムの特長と効果

- 1 ロスナイセントラル換気システムは、「換気の際に捨てられてしまう室内の暖かさや涼しさを再利用(熱回収)する」省エネ換気システムです。
- 2 給気用と排気用2つのファンを装備している(強制同時給排方式)、「建物の気密度によらず安定した換気が確保」できます。
- 3 ダクト接続方式により離れた場所に取付けられた給気口と排気口とで、「住宅全体に効果的な換気経路を実現」します。
- 4 給気・排気とも一台の機器で行うので、各部屋個別に機器を設置する方式より、「点検・メンテナンスが効率的」です。

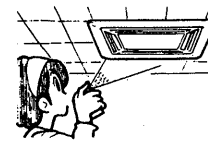
各部のなまえ

コントロールスイッチ
(システム部材)



使用前のお願い

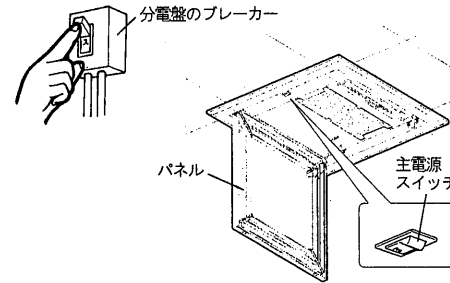
スプレー(殺虫用・整髪用・掃除用)を直接かけない



パネルの下に物を置かない
500mm以上離す



使用前の準備



電源を入れる

- 分電盤のブレーカーを入れる。

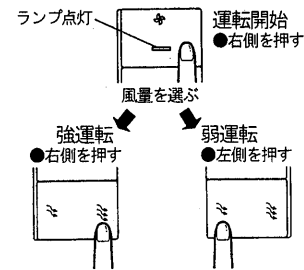
主電源スイッチ「ON」を確認する

- [PUSH]を押してパネルを開け「ON」になっていることを確認する。

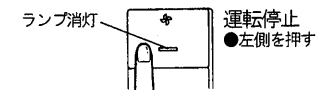
使いかた

ロスナイセントラル換気システムは常時換気によって効果を発揮しますので、連続運転をおすすめします。

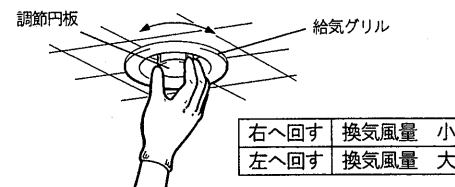
運転開始するには



運転停止するには



給気グリルの風量調節のしかた



※給気グリル (P-05GC) 使用の場合

- 通常は左へ回しきった位置(最大風量)で使用する。
- 冬期など風量を少なくしたい場合
…調節円板を右に回して調節する。

お願い

- 給気グリル外周部分も共に回転するので無理に回さないでください。

お手入れ

ロスナイの機能を長く維持していただくために、エアフィルターに付着したごみ、ほこりを6か月に1回以上清掃してください。

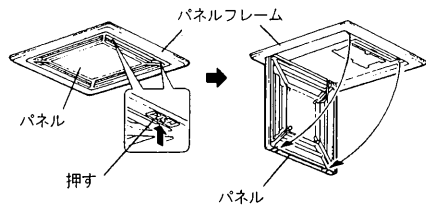
警告

お手入れの際は、必ず分電盤のブレーカーを切る
(通電状態では感電やけがをすることがあります)

注意

- お手入れの際は手袋を着用する
(着用しないとけがをすることがあります)
- お手入れの際は足元が不安定な台に乗らない
(転倒によるけがの原因になります)

1



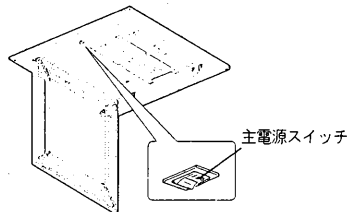
パネルを開ける

1. パネルの **PUSH**(2か所)を指で押す。
2. パネルを開ける。

お願い

- パネルに天井材が入れてある場合は、パネルが重くなっています。ゆっくりと開けてください。

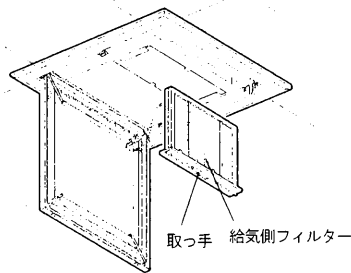
2



電源を切る

- 主電源スイッチを切る

3



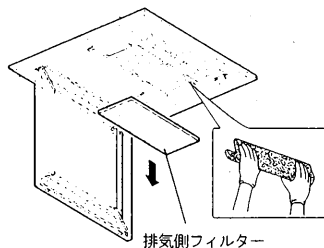
給気側フィルターを取り出す

- 左図のように取っ手をつまみ、下へ引き出す。

お願い

- 給気側フィルターを取り出す際、虫等のゴミが目に入らないよう注意してください。

4



排気側フィルターを取り出す

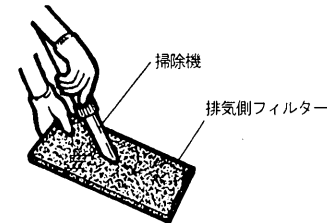
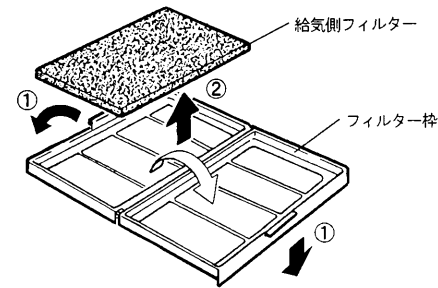
- 左図のように、たわませながら取り出す。

お願い

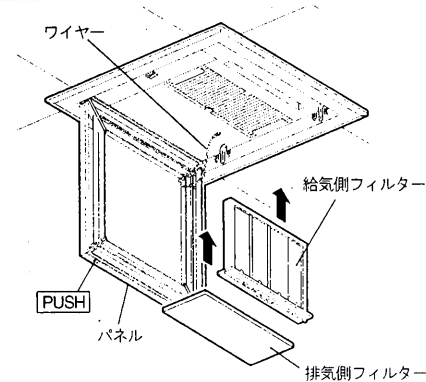
- 排気側フィルターを取り出す際、虫等のゴミが目に入らないよう注意してください。

お手入れ つづき

フィルターの清掃



フィルターの取付け



取り出し

給気側フィルターはフィルター枠を開けて取り出す。

清掃

給気側・排気側フィルター表面のごみを掃除機で吸い取る。
●中性洗剤を入れたぬるま湯(40℃以下)で水洗いもできます。

お願い

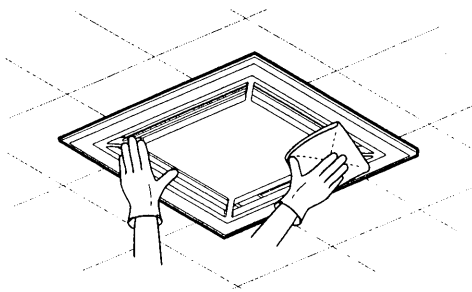
- 熱湯で洗ったり、もみ洗いは破損の原因になります。
- 水洗い後は十分水気を取ってください。
- フィルターを入れ忘れないでください。

交換

水洗いでの清掃回数5～6回を目安にシステム部材の交換用フィルターと交換する。

1. 排気側・給気側フィルターを本体にしっかりと押し込んで取付ける。
 - 押し込みが足りないとパネルが開まらなくなります。
2. パネルを閉じる。
 - PUSH**(2か所)を指で押す。

パネル・パネルフレームの清掃



パネル・パネルフレームが汚れてきたら、中性洗剤を溶かしたぬるま湯(40℃以下)に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

お願い

- パネル裏側の段ボールは水に濡らさないでください。(パネルに天井材が入れてない場合)
- お手入れに下記の溶剤などを使用しない。変質・変色の原因になります。
(シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤)

お手入れ後の確認

1. 分電盤のブレーカーを入れる。
2. 次の確認をする。
 - (1) パネルが確実に取付けられていますか？
 - (2) 異常な音が出ていませんか？
 - (3) 風は正常に出ていますか？
(必ず運転して確認してください)

「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検しても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤のブレーカーを切ってからお買上げの販売店・工事店にお申しつけください。

| こんなとき | 原因 | 点検する |
|---|-------------------------|--|
| 運転しない | 本体へ通電されていますか？ | ●分電盤のブレーカーを点検する ●本体の主電源スイッチを「ON」にする |
| コントロールスイッチの操作と動作が違う (強運転はできるが弱運転はできないなど) | 誤結線です | 工事店に確認する |
| 音がする | ブザー音がする (テレビの画面が乱れる) | 誤結線のため内蔵リレーから音が発生しています 工事店に確認する |
| | 上記以外でいつもと違う音がする | パネル、フィルターが確実に取付けられていますか？ 取付け直す |
| | フィルターが目づまりしていませんか？ | 清掃する |
| 風が少なくなった | フィルターが目づまりしていませんか？ | 清掃する |
| パネルが閉まらない | フィルターが確実に入っていますか？ | 正しく入れ直す |

アフターサービス

アフターサービスはお買上げの販売店がお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」にご相談ください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このロスナイセントラル換気ユニットの補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕様

| 形名 | 電圧 (V) | 周波数 (Hz) | ノッチ | 消費電力 (w) | 風量 (m³/h) | 交換効率 (%) | | | 騒音 (dB) | 質量 (kg) |
|---------|--------|----------|-----|----------|-----------|----------|-----------|-----------|---------|---------|
| | | | | | | 温度 | エンタルピー暖房時 | エンタルピー冷房時 | | |
| VL-10ZF | 100 | 50 | 強 | 44 | 110 | 58 | 45 | 40 | 36 | 12 |
| | | | 弱 | 25 | 70 | 65 | 55 | 50 | 27.5 | |
| | | 60 | 強 | 54 | 110 | 58 | 45 | 40 | 36 | |
| | | | 弱 | 27 | 65 | 66 | 56 | 51 | 25.5 | |

※上記値は、JIS規格 (JIS C 9603) に基づいて測定した値です。特に騒音値は、お部屋の構造によって上記値より高くなる場合があります。

愛情点検



☆長年ご愛用のロスナイの点検を！

- ご使用の際このようなことはありませんか。
- スイッチを入れても運転しない
 - 運転中に異常音や振動がする
 - こげ臭いにおいがする

使用中止

故障や事故防止のため、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。

| | | |
|----------------------------------|--------------------------|---------|
| お客さま メモ サービスを依頼されるときに便利です。 | 形名 | VL-10ZF |
| | お買上げ年月日 | 年 月 日 |
| | お買上げ店名 (住所) (電話番号) | () |

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
[材質名は主材料にISO規定の略号を使用]



中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

この説明書は、印刷紙を使用しています。